

## 令和3年度第1回定例社会教育委員会議事録（議事要旨）

- 1 開催日時 令和3年4月22日（木）午後2時～午後4時
- 2 開催場所 中央図書館2階視聴覚室
- 3 出席者  
（委員）  
藤田委員長、松木副委員長、山崎委員、大澤委員、田中委員、湊野委員、工藤委員、室井委員、橋爪委員、大塚委員  
（事務局）  
教育長、生涯学習部長、生涯学習部次長、生涯学習課長、市民スポーツ課長、中央図書館長、郷土博物館長、高洲公民館長、青少年センター所長、青少年課長、生涯学習係
- 4 傍聴人 3人
- 5 議題
  - （1）報告事項
    - 1）令和3年度事業計画
      - ①令和3年度社会教育委員関係事業計画
      - ②生涯学習課
      - ③郷土博物館
      - ④青少年センター
      - ⑤市民スポーツ課
      - ⑥公民館
      - ⑦中央図書館
      - ⑧青少年館
      - ⑨青少年交流活動センター
    - 2）行事の開催報告
      - ①令和2年度浦安市成人式開催報告
      - ②令和2年度第6回公民館運営審議会開催報告
      - ③令和2年度第4回図書館協議会開催報告
  - （2）協議事項
    - 1）令和3年度社会教育関係団体補助金の交付予定について
    - 2）提言について

## 6 議事概要及び会議経過

### (1) 報告事項

#### 1) 令和3年度事業計画について

各担当課より概要を説明。委員からの主な意見・質問等は、以下のとおり。

委員長	浦安市生涯学習情報提供システム「まなびねっと URAYASU」は今後重要なツールになると思うが、どのように運用されているのか。
事務局	市のホームページとの大きな違いは市民団体やサークルや公民館の情報など生涯学習にかかわる情報提供ができるということである。ソフトの運用は業者に委託しているが、コンテンツについては各団体、公民館、生涯学習課で作成している。利用状況は、平成2年度4月から1月までのアクセス数は約16,000件であった。公民館の予約が可能となったことからアクセス数が増えている。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の関係で施設の利用などの情報発信を行ったことでアクセス数が増えた。
委員長	オリンピック・パラリンピックについて、浦安で聖火リレーが行われる予定になっているが、聖火リレーや、参加国が浦安で宿泊練習などを行う見通しも含め、現在の状況を教えてほしい。
事務局	2020東京オリンピック・パラリンピック推進課によると、国から情報が入ってこない状況であり、現時点で聖火リレーについては、行うかどうかははっきり決定はしていないとのことである。ただし、聖火リレーの準備委員会は行っており、実施する前提で進めている状況と聞いている。
事務局	車いすバスケットのキャンプが予定されていたが、障がいのある方ということで、キャンプは新型コロナウイルス感染のリスクを避けたるために中止となっている。オランダのアーチェリーは運動公園、スロバキアの陸上競技は明海大学でキャンプを予定しているが、今のところ実施すると聞いている。
委員長	公民館で、こども食堂を行っているのであれば、その状況、展望について教えてほしい。
事務局	公民館としては実施していない。今後の見通しは、まだ実施するまでには至っていない。
委員	昨年度、新型コロナウイルス感染症の影響でいろいろな事

業が中断や縮小している。今年度の事業計画として継続事業が多いが、このまま新型コロナウイルス感染症が続けば、どういう形で事業を継続するのか。

事務局 事業を実施するにあたり、参加人数や会場の大きさなどを配慮したり、オンラインの活用などを取り入れたり、工夫をして行う。

副委員長 公民館事業について。資料9ページの高齢者対象の具体的な内容は何か。

事務局 主な事業として高齢者の運動という目的での「おたっしや体操」がある。

副委員長 提案として、高齢者対象のパソコン教室、eスポーツを実施してほしい。

事務局 今年度も高齢者対象のスマホ講座を企画しており、昨年度より事業数を増やしている。また、オンラインを体験する講座も企画している。eスポーツについては、今後、考えていきたい。

委員長 公民館情報紙「ルネサンス」を見たが、すでに、公民館ではスマホ講座やオンラインを体験する講座など、いろいろと行っており、努力されているのがわかる。人数は、相当集まっているのか。

事務局 スマホ講座はすでに定員になり、抽選となっている状態である。

委員長 青少年館について。資料13ページの「科学フェス」で、市内小中学校の実践、発表の場を設けているが、運営は大変ではないかと思う。体制など、状況を教えてほしい。さらに青少年館、青少年交流活動センターで、多様な企画があるが、どのように市民に広報しているのか。

事務局 「科学フェス」は新規事業であり、現時点では指定管理者との間で体制や時期などの詳細については調整中である。周知方法だが、「広報うらやす」や「市のホームページ」に掲載している。また、施設内に募集の張り紙をしている。

委員 青少年館は、小中学校、高校と幅広い世代の事業となるが、昨年度の状況を考えると、実際、施設の活用について、どのように予想されるのか。

事務局 例年、小学生対象の事業は、すぐに定員になってしまう。中・高校生対象は内容によるが、集客が難しい。

副委員長  
事務局 閉館もあったと思うが。  
閉館しているときは、事業は実施していない。  
事業の企画にあたって、コロナ禍でもできる想定で参加者を削減して、実施するなど計画をしているので、事業数は、昨年度と変わらない。

副委員長 全体に言えることだが、事業を中止にしてしまうのは簡単である。中止でなく、なんとかできる方法はないのか。例えば、室内でなくて外でできる方法はないのかなど、ぜひ柔軟に考えてほしい。

## 2) 行事の開催報告

各担当課より概要を説明。委員からの主な意見・質問等は、以下のとおり。

委員 コロナ禍の中で、成人式を実施してくれて市内の成人たちも含め、多くの人たちが元気をもらえたと思う。

委員長 報告「①令和2年度浦安市成人式開催結果」によると、課題は、式典を4回に分けたことで、4回目の人が式典後、東京ディズニーシーでの滞在時間が短くなってしまったということなのか。

事務局 昨年度はコロナ禍ということもあり、式場に入れる人数を定員の半分にした。その結果、例年式典の開催回数が2回のところを4回に分散をした。また、当初の予定であった1月11日は午前中から開催予定だったが、3月7日に延期した時点で、すでに会場に他の予定が入っていたことから、午後からの開催となり、出席者の入園する時間帯が変更になった。4回目が午後5時近かったので、入園しても日が暮れる時間で記念写真が撮れないという声もあり、第4回の入園時間を当初の予定より30分早めた。少しでも成人のみなさんが友人と楽しめるようにしたつもりではあったが、様々な状況が重なってしまった。今年度は、分散することは避けられないかと思うが、工夫していきたい。

委員長 公民館のSNSの活用について、ツイッター、ユーチューブについて利用状況などを伺いたい。

事務局 施設の利用についてツイッターで情報を発信している。最近は新型コロナウイルスの「まん延防止等重点措置」の関係で公民館の利用時間が午後8時までとなり、予約してい

る団体に通知する前に、ツイッターで発信したが、特に混乱するようなことはなかった。

3) 社会教育関係行事案内

行事の概要については、資料をもって説明とした。

(意見、質疑なし)

(2) 協議事項

1) 令和3年度社会教育関係団体補助金の交付予定について

各担当課より概要を説明。委員からの主な意見・質問等は、以下のとおり。

委員長 社会教育委員に補助金交付団体の代表者が3名いるので、所属する団体の状況について伺いたい。

委員 (浦安市婦人の会連合会)

昨年度は、全国地域婦人団体連絡協議会関東ブロック大会を浦安市で開催する予定であったが、コロナ禍のためWEBでの開催となった。講演としてオリンピック金メダリストの前田悦智子氏にお願いした。また、タムス浦安病院の竹内正人先生には文章を寄せていただいた。関東ブロックの1都10県1市の自治体が参加し、好評であった。

前田氏は、子どもたちに金メダルを見せてあげたいという思いがあるので、体験談を聞く機会があれば、お願いすることができる。

委員 (浦安市市小中学校PTA連絡協議会)

補助金の事業については、「市P連だより」は継続して発行する予定。活動研修費(交流推進体育)は、昨年度は市P連スポーツ大会が中止になったが、今年度は実施したい。ソフトボールとトリムバレーの大会を実施予定である。また、活動研修費(交流推進文化)については、防犯セミナー、防災セミナーなどを予定している。昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で防災セミナーのみの開催となった。研修大会は、昨年度の富山大会は中止、関東ブロック大会も縮小開催であった。市P連では、運営委員会は昨年からはオンラインで実施を始めている。今年度は継続し、ハイブリッドでリアルでの参加とオンラインの参加も含め継続して実施していきたい。

委 員（浦安市青少年相談員連絡協議会）

コロナ禍のため、さまざまな活動がキャンセルになっている。今、一番の課題は相談員同士の横の交流ができないので、これから先、子どもたちを連れていくという場面で、安全に連れていけるか、とと思っている。コロナ禍後、子どもたちを受け入れる体制が整えられるよう事務局と相談していきたい。

委員長

全体をとおして質問はあるか。

委 員

全体をとおして減額となっている補助金が多い中、各子ども会の団体の補助金は約24万円の増額となっているが、理由は。

事務局

基本額として、例年、2万円に会員数に応じて50人を超えると、一人当たりの加算が200円であったが、今年度は、1万6千円に一人当たり160円の加算で概算とした。

委員長

令和2年度の会計の締めはいつになるのか。新型コロナウイルスの影響で相当数の返金があると思うが、どういう形で決算するのか。市P連（浦安市立小中学校PTA連絡協議会）の令和2年度助成金額が67万円で、今年度が120万円と増額になっている理由を伺いたい。また、幼P連（浦安地区公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会）は令和2年度補助金額がゼロで、今年度は48万円が計上されているが、その理由は。

事務局

昨年度は、新型コロナウイルスの影響で多くの予定されていた事業が実施できていないということを聞いている。現在、決算書を提出していただいております。内容の精査や書類等の確認を進めている。その後、精算で返金の手続きをしていただくことになっている。市P連年度当初の段階から実施できないであろうという事業の精査をしていただき、補助金額を交付する中で減額した。同じく幼P連についても、昨年度は予定していた事業ができないという見込みから、補助金を交付していない。

委 員

市P連について一部、補足説明をすると、途中で臨時総会を行い、予算額を変更している。実際には、67万円の補助金の予定があったが、使ったのは約35万円だったので、残金については、返金処理をする。

委員長

市P連の支出項目の事業費（広報企画費）の中に、ホーム

ページ関連費がある。ホームページ作成の運用を教えてほしい。

委員 担当の書記がアップデートしている。市P連のホームページはシンプルで、写真も掲載しているが文章が中心で、それほど手間はかかっていると思っていない。

委員 補助金が一律で減額になっているが、事業運営者が100%実施するんだというモチベーションを関係者一同持たないと、全体が沈滞する。私個人は、ボランティアや勉強会などを行っているが、コロナ禍で、参加者が減ったり、中断になったことがあった。この状況の中で、再開が困難になってくる事態が、社会教育全般に起こりかねない。社会教育は学校教育とは違って義務ではないので運営者が参加者を鼓舞するしかけを従来以上に起こさないと、元どおりにならない。

## 2) 提言について

委員長より概要を説明した。委員からの主な意見は、以下のとおり。

委員 2ページに書いてあることを強調したい。最初に書かれている部分はできるだけ簡略化して、結論ありきで、まとめていただくとよい。

委員 課題の部分がもっとあってもいいのではないかと。2ページに「これまでの教訓を省みつつ、将来に向けて改善策を」とあるが、浦安市だけが新型コロナウイルスの影響を受けているイメージ強いので「全国的に」と一言入れるとよい。

委員 Zoomという言葉については、一般的な「WEB会議サービス」という言葉を使用したほうがよい。14ページ「(2) ICTを活用した新しいつながりと学びの創出」の部分だが、学校によってはすでにオンラインで授業参観を行った。高洲中学校では、分散してオンラインで合唱コンクールなどを行った活用例があるので、ICTをスムーズに使っていただければと思う。

委員 13ページ「(7) 市民活動団体及び社会福祉関係団体への支援」で「④子ども食堂運営団体への支援を呼びかけたい。」とあるが、子ども食堂の機能とか役割を周知することのほうがよい。また、15ページ「(3) 大切にしたい直接的な学

- び」で「④「若者が失った体験」という表現があるが、「失った」の言葉が強い感じがする。「できなかった」という表現に変えてはどうか。
- 委員 新型コロナウイルス感染症のことが前面に出すぎている感じがある。この会議は、冒頭で市民憲章、生涯スポーツ宣言都市を確認している会議なので、この趣旨がどうやってwith コロナの中で結びついていくかという視点があるとよい。まとめに、その視点が入っており、学びを止めない環境づくりに向けたいろいろな試みが書かれていることはよい。我々学校教育関係者も学びを止めないために、市の生涯教育などと連携できればと思う。
- 委員 学校も新しい生活様式の中で始めていかなければならない状況が多々ある。この提言書を通して、浦安市の新しい生涯学習で市と市民が一緒になってやっていけるとよい。
- 委員 3ページ「2. コロナ禍によって失われる「あたりまえの日常」の意味を振り返る」で「あたりまえの日常」の言葉がよい。また「(2) 世代や職種による影響の甚大さ」の「③ 高齢者の自粛行動」の中で書かれている「フレイル」だが、高齢者の多くはパソコンが使えず、情報難民になっているので、例えば掲示板やスーパー、バス停に貼るなどして、情報提供をしてほしい。
- 委員 「フレイル」とはどういう意味か。
- 委員長 運動をしないで家にいると、精神ともに老化現象が進んでしまうことである。注釈をいれる。再度、内容を見直してデータを添付し、製本を提出する。

### (3) その他

#### 1) 次回の会議日程について事務局より説明

令和3年度第2回定例社会教育委員会議

日時：令和3年度6月15日（火）午後2時から

場所：市役所4階S2・S3会議室